

## 2011年日本動物学会九州支部委員会議事録

日時：2011年5月21日

場所：長崎大学教育学部

出席者（敬称略、順不同）：飯田弘（支部長・評議員・福岡県支部委員）、小泉修（評議員・福岡県支部委員）、横張文男（福岡県支部委員）、小路武彦（長崎県支部委員）、高宗和史（熊本県支部委員）、清原貞夫（鹿児島県支部委員）、山脇兆史（会計委員）、岡田二郎（広報委員）、金子たかね（庶務幹事、福岡県支部委員）

委任状提出者（敬称略、順不同）：高浜秀樹（大分県支部委員）、佐藤矩行（沖縄県支部委員）、山城秀之（沖縄県支部委員）

### 報告

#### 1) 理事会報告

飯田支部長より、日本動物学会の定款が変更されること、それに伴い九州支部規約も変更する必要があること、今後理事会が重要視されること、支部活動の活性化が促されていること、新設の学会賞が設立されることについて報告がなされた。

#### 2) 庶務報告

金子庶務幹事より、2011年の事業報告、会員数と正会員動向、また、支部委員の交代について報告がなされた。

### 議題

#### 1) 2011年の活動計画について

金子庶務幹事より、例年通りの三学会合同例会を予定しているとの説明があった。また、昨年の委員会および総会で承認されたように、繰越金をゼロに近づけるために、合同大会における学生・院生の発表者に1人当たり2000円の研究発表奨励費を支給することが説明され、承認された。

#### 2) 2011年九州地区動物学談話会（仮）について

金子庶務幹事より、昨年の委員会および総会で承認されたように、繰越金をゼロに近づけるため、および会員の学術交流を促進するため、8月20日（土）～21日（日）に九州大学農学部附属農場・高原農業実験実習場（大分県竹田市久住町）にて「九州地区動物学談話会（仮称）」の開催を予定していることが説明され、承認された。

#### 3) 2010年決算と2011年予算案について

山脇会計幹事より2010年の決算について説明があり、承認された。引き続き、山脇会計幹事より2011年予算について説明があり、承認された。

#### 4) 総会の式次第について

金子庶務幹事より説明があり、承認された。

#### 5) 今後の三学会合同大会について

金子庶務幹事より、日本植物学会は2011年12月31日をもって支部が廃止されることから、日本植物学会九州支部は九州沖縄植物学会を立ち上げ、今までの活動を基本的には継続して行く方向で話が進んでいることが説明された。また、2012年の三学会合同大会は5月19日（土）～20日（日）に佐賀県で谷本静史氏を大会長として開催予定であることが紹介された。

金子庶務幹事および飯田支部長より、2013年以降の三学会合同大会は未定であり、現行の福岡県開催を3年に1回にするローテーションから、福岡県開催を5年に1回、または7年に1回にする案もでていことから、開催県のローテーションも含めた今後の三学会合同大会について、本学会終了後に、三学会の支部長および庶務幹事で話し合いを行なう予定であることが説明され、意見が求められた。

開催県のローテーション変更に関しては、各県の三学会の支部委員で意見をまとめる必要がある、という意見が出され、三学会の支部長および庶務幹事での話し合いで、その意見を提案することが承認された。また、今後の三学会合同大会についての決定事項は、決定次第、日本動物学会九州支部会員に連絡することが説明され、承認された。

#### 7) その他

なし

（文責：金子）